



2026年3月期 第1四半期 決算補足資料

日本精機株式会社（証券コード：7287）

2025年8月7日

実績

2026年 3月期 第1四半期

1. 売上収益 762億円・営業利益 15億円・親会社の所有者に帰属する四半期利益 7億円
 - 売上収益は二輪車用計器が増加したものの、四輪車用計器の台数減少および為替(円高)の影響を受け減収
 - 営業利益は収益性の高い北米向けHUDの台数減少および欧州向けHUDの一時金の支払いにより減益

予想

2026年 3月期 通期

1. 通期業績予想は修正なし
売上収益 3,200億円・営業利益 113億円・親会社の所有者に帰属する四半期利益 80億円
2. 当期は配当を80円/株に増額および20億円を上限とした自己株式取得を実施

2026年3月期 第1四半期 業績

■ 売上収益

762億円

前年同期比（増減率）

－ 1 億円（－0.2%）

■ 営業利益

15億円

前年同期比（増減率）

－ 6 億円（－30.2%）

■ 税引前利益

18億円

前年同期比（増減率）

＋ 2 億円（＋16.6%）

■ 親会社の所有者に帰属する 当期利益

7 億円

前年同期比（増減率）

＋ 5 億円（＋257.7%）

増減要因（前年同期比）

売上収益

二輪車用計器が増加したものの、四輪車用計器の台数減少および為替(円高)の影響を受け減収

営業利益

収益性の高い北米向けHUDの台数減少および欧州向けHUDの一時金の支払いにより減益

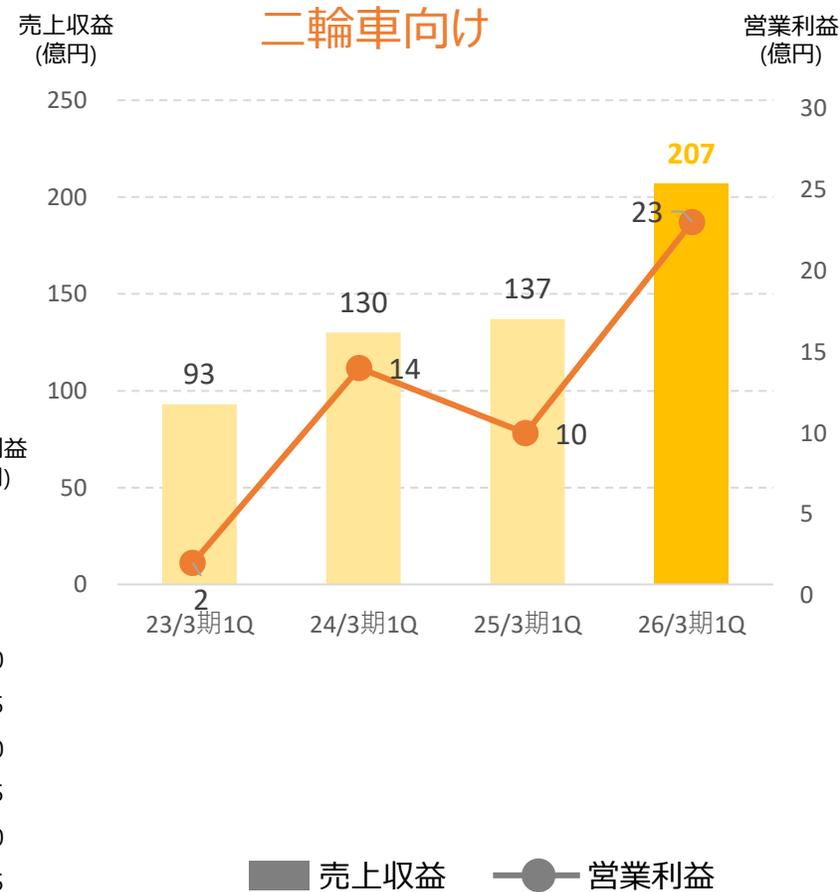
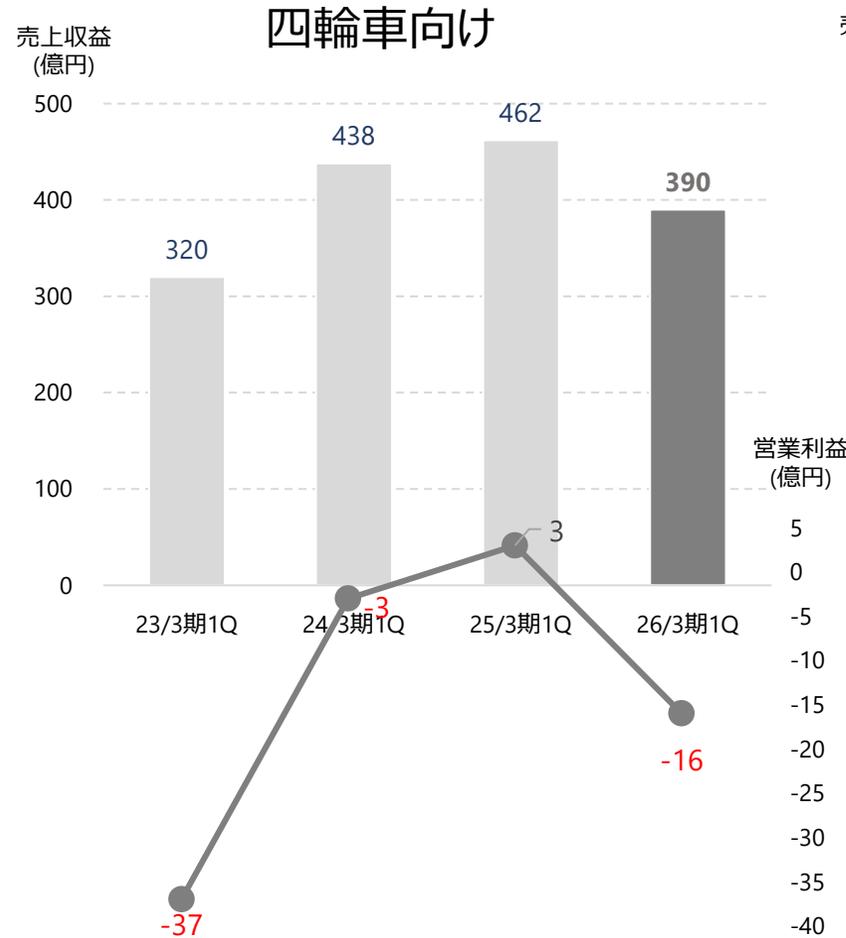
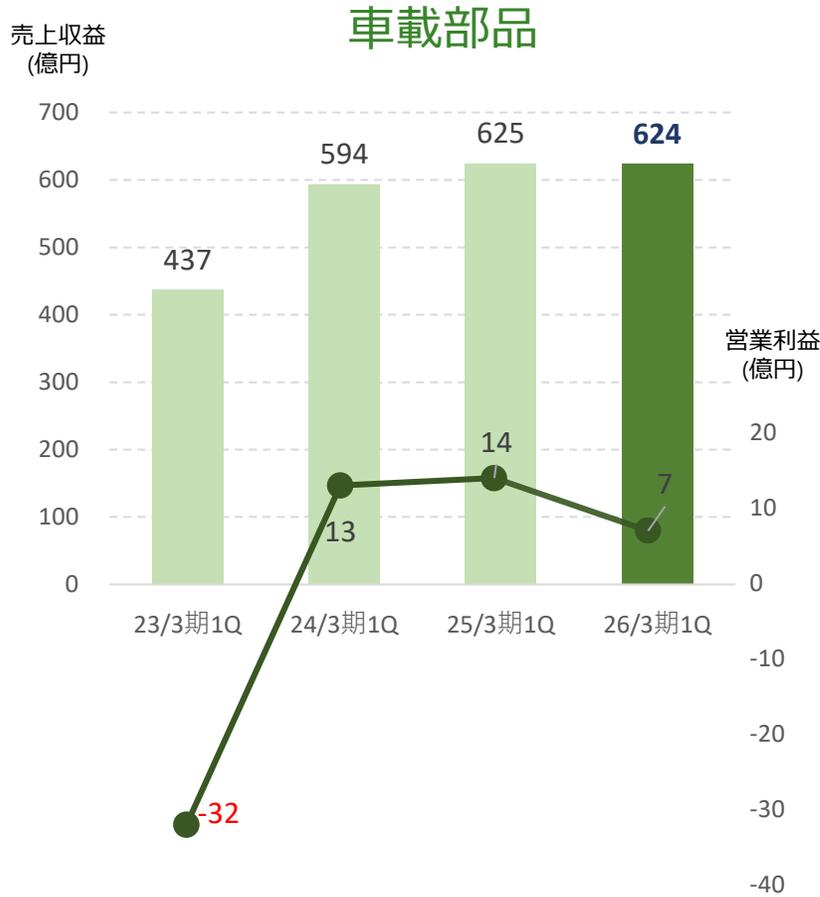
親会社の所有者に帰属する当期利益

為替差損の減少などにより増益

\$ 為替：1ドル＝144.59円 前年同期比 11.26円高

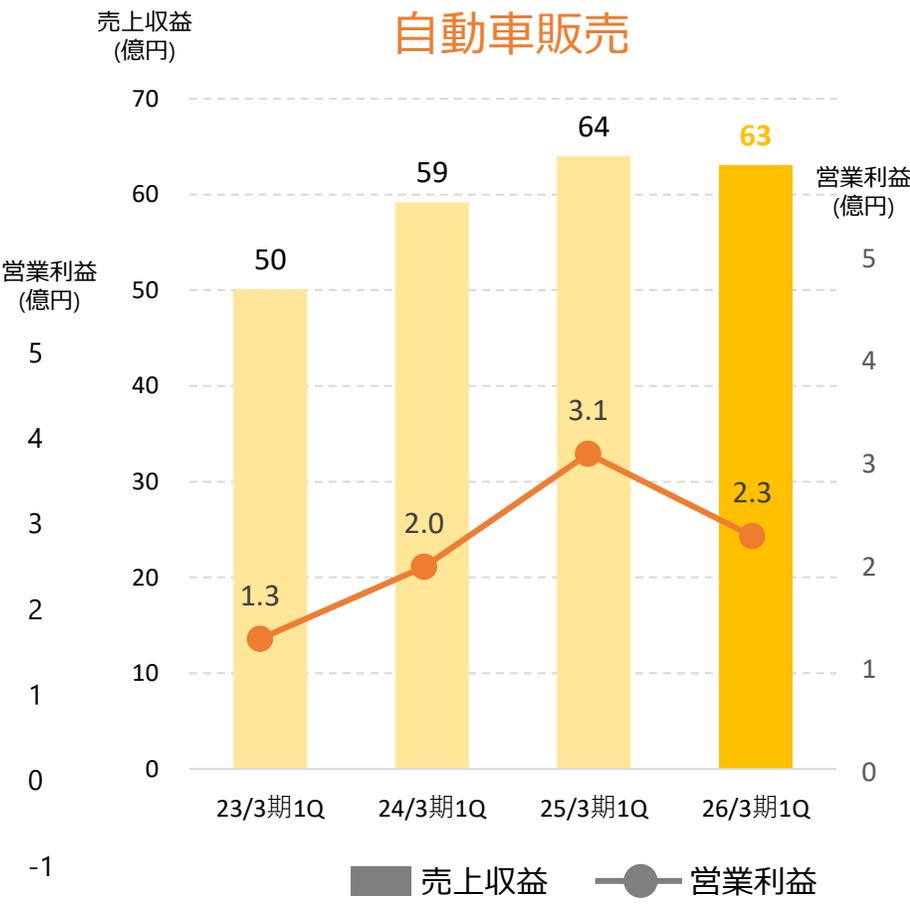
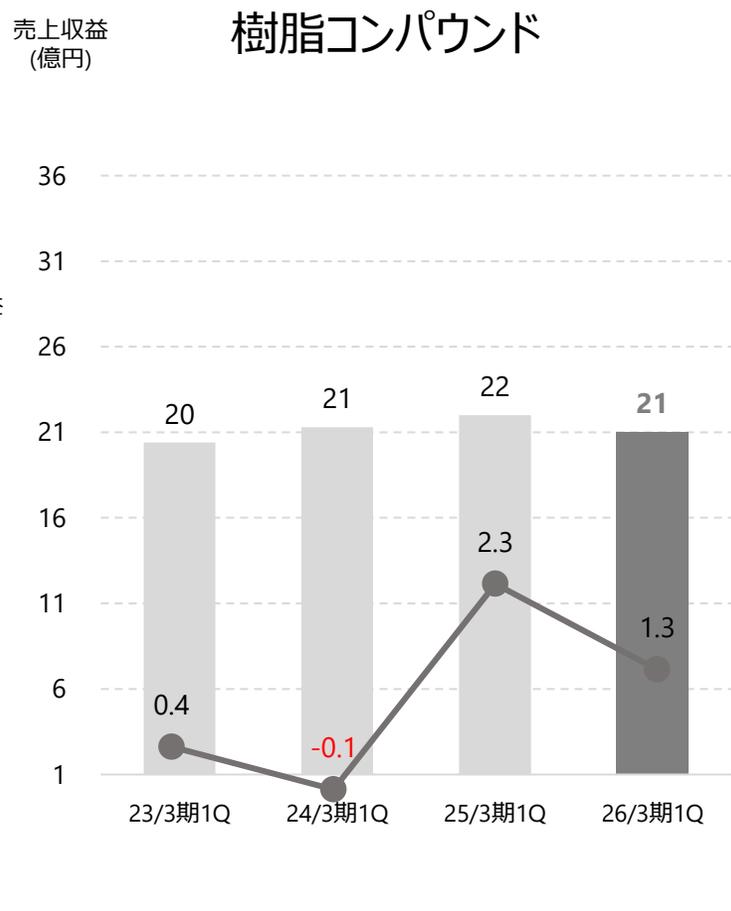
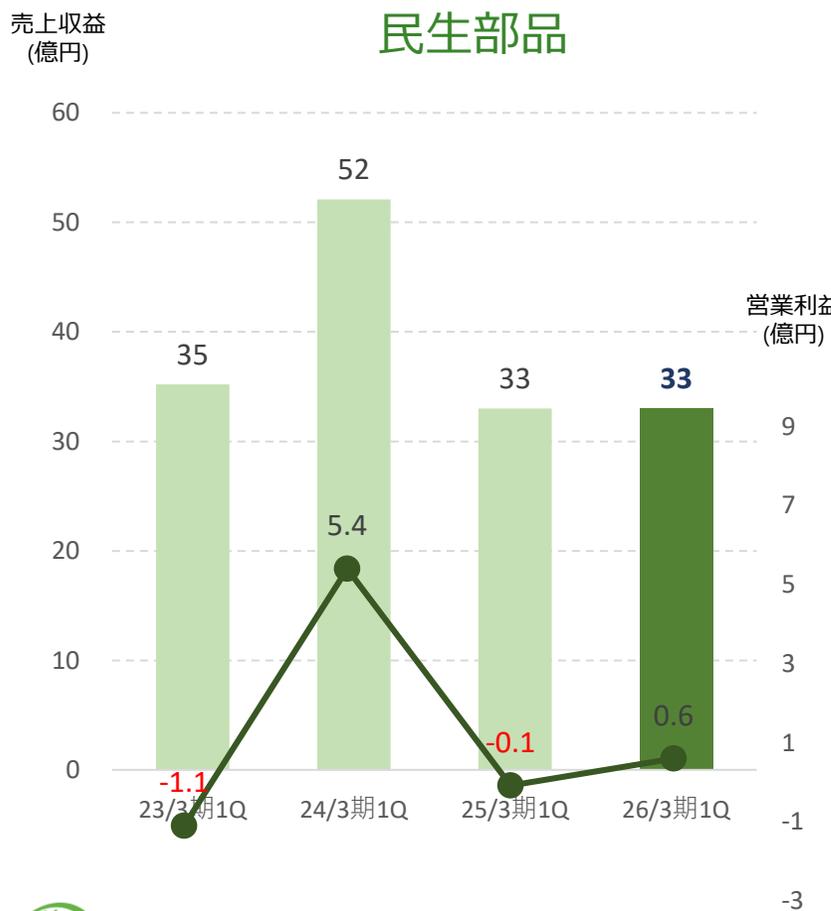
事業セグメント別決算概要①

- **売上収益** : 二輪車用計器が増加したものの、四輪車用計器の台数減少および為替(円高)の影響を受け減収
- **営業利益** : 収益性の高い北米向けHUDの台数減少および欧州向けHUDの一時金の支払いにより減益



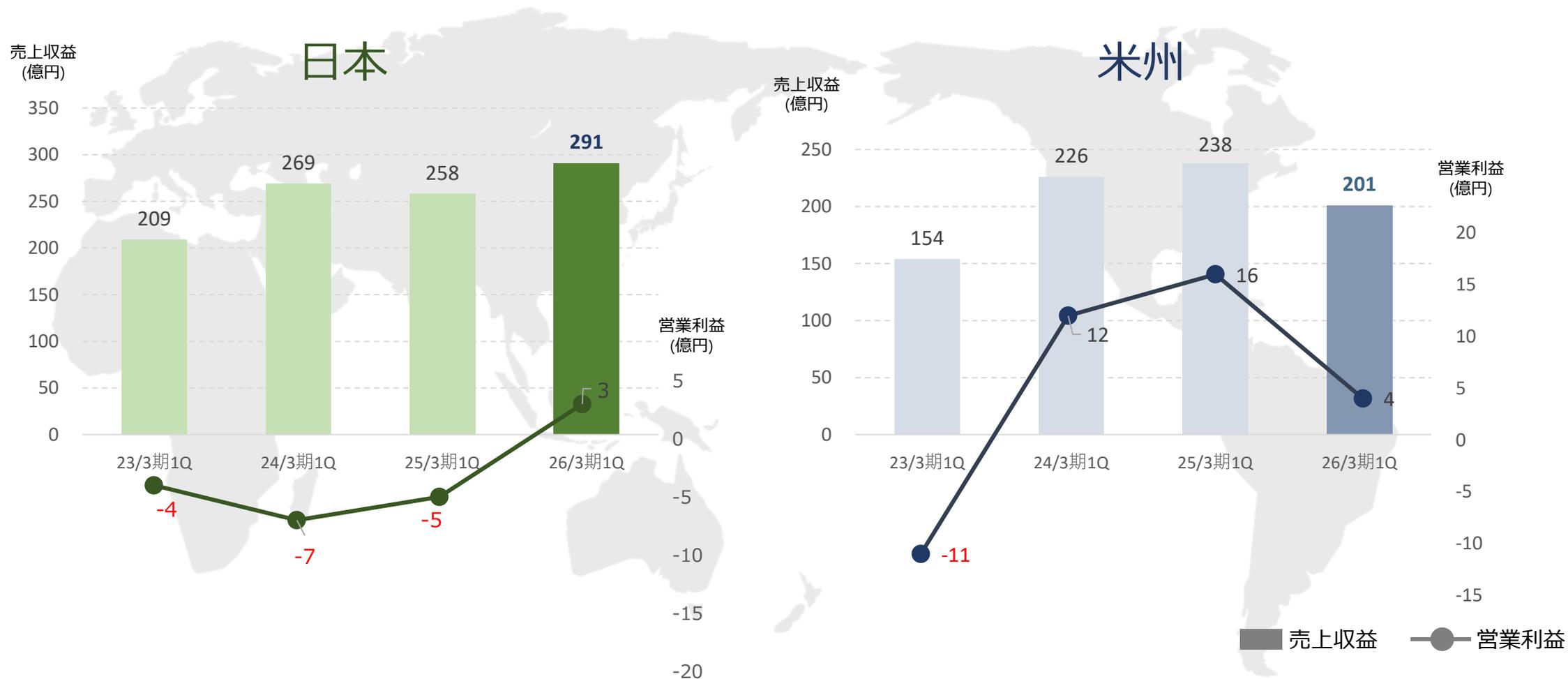
事業セグメント別決算概要②

- **民生部品:** 空調機器リモコンの生産が回復したことにより増収、黒字転換
- **樹脂コンパウンド:** 中国での販売減少により減収減益
- **自動車販売:** 新車販売の減少により減収減益



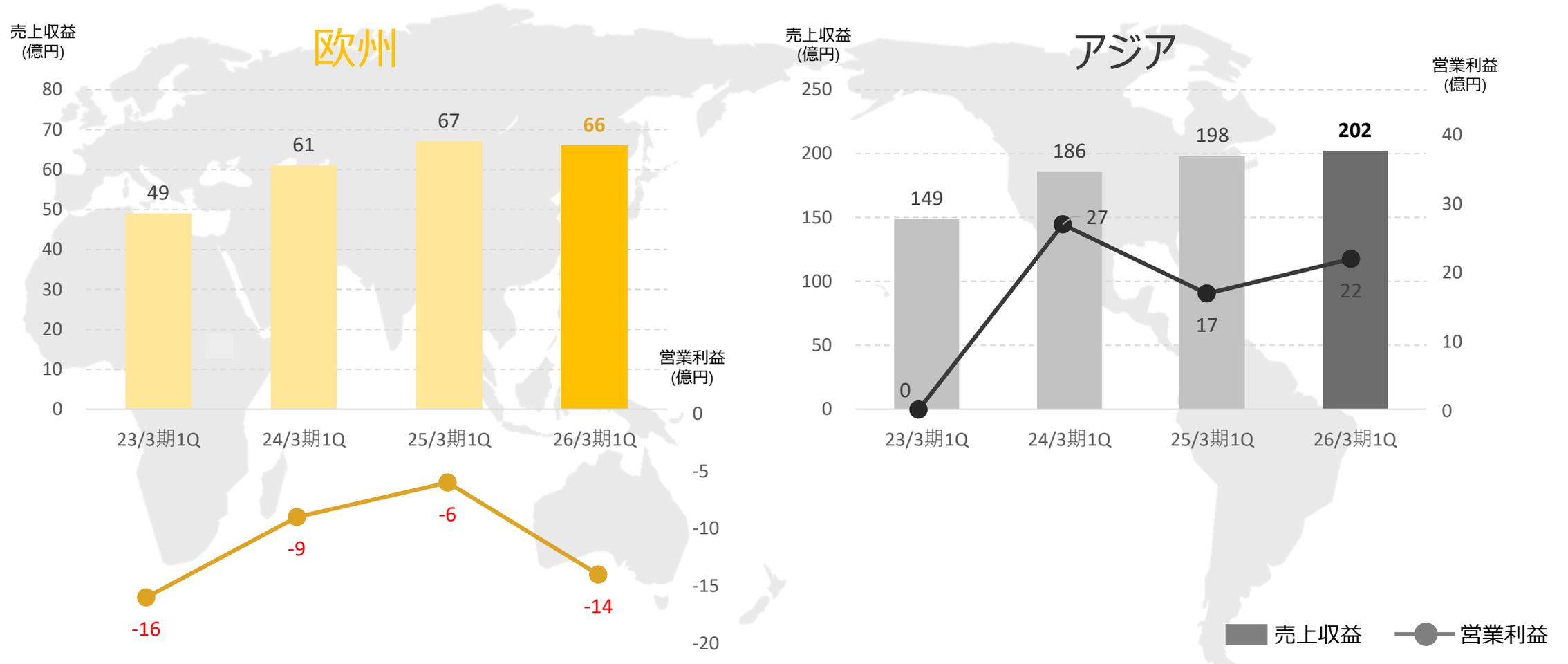
地域別決算概要①

- 日本 : インド向け販売および二輪の増加により増収、黒字転換
- 米州 : 欧米系得意先向け四輪の減少により減収減益



地域別決算概要②

- **欧州**：欧州車の中国販売不振によるHUDの台数減少および一時金の支払いにより減収減益
- **アジア**：中国の四輪が減少したものの、アセアン・インドの二輪の増加により増収増益



ご注意

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。